

お知らせ

『生活の美学を探る』

当研究所の研究者でもあります生活環境学科横川公子教授編著の書籍、「《生活環境学の知》を考える」シリーズ1『生活の美学を探る』が光生館から出版されました。当研究所の所長である森田雅子教授や研究員の藤本憲一教授、元研究員の角野幸博教授（関西学院大学）、元助手であった徳山孝子教授（神戸松蔭女子学院大学）や村瀬敬子准教授（佛教大学）、元大学院生の荒井三津子客員教授（北海道文教大学）など、当研究所にゆかりのある先生方が執筆しています。『テキスト生活美学』（生活美学研究会編・光生館）は生活美学研究の発掘の第一歩として1999年に発刊されました。今回は研究所設立から20年かけて進化させた生活美学研究を、「心的現象に向かう生活美学の発掘や地域の暮らしや文化資源に通底する時代と社会の感性や価値意識を調査・発掘し、暮らしの夢や希望に根差した人間の在り方を開示する」（『生活の美学を探る』からの抜粋）ことを趣旨としています。

